江戸川区議会ホームページにおける情報公開に関する陳情

(議会運営委員会付託)

受理番号 第69号

受理年月日 令和3年1月19日

付託年月日 令和3年2月24日

陳情者
.

陳情原文 江戸川区議会のインターネットホームページでは、江戸川区議会本会議定例会と委員会、その他の内容が「本会議録の閲覧」の箇所から、深く調べていくことができません。

しかし、本来、区議会の中の最新の定例会と委員会、その他の内容について、どの議員が、どの議題を、どのように取り上げているのか、その結果、何が決まり、何が決まらなかったのか、つまり、江戸川区政の実質的な内容は、この最新の定例会と委員会、その他の結果内容であると言っても過言ではありません。この内容、つまり、実質的な今現在の最新の江戸川区政について、区民が(区外の方も含めて)誰にでもわかりやすく区政を知る権利を行使するには、現在のように「本会議録の閲覧」に過去のデータとして記載するだけでなく、「お知らせ」の欄に最新情報として、最新の本会議定例会と委員会、その他の内容をわかりやすい「やさしい日本語」で掲載するべきであると考えます。これは、江戸川区民の「知る権利」の行使であり、「地方自治は民主主義の源泉であるだけでなく、その最良の学校である」(ジェームズ・ブライス)と考えると、議会制民主主義の学校たる区議会において、形式的には情報公開がされていたとしても、実質的には江戸時代のような、「民は由らしむべし、知らしむべからず」(論語)であり、定例会や委員会の決定プロセスにすべての区民(あるいは区外者)が容易にアクセスできないのであれば、実質的な民主主義と情報公開は機能不全に陥っているとみなされてもしかたがない、ということになります。

地方自治における成熟した民主主義と開かれた江戸川区、情報公開の進んだ先進事例としての江戸川区の為にも、この江戸川区議会ホームページにおける情報公開のより一層の進展を願います。

つきましては、貴議会において、本会議定例会と委員会の最新内容、その他の最新内容、つまり、江戸川区政の実際上の最新状態を「お知らせ」の欄にわかりやすく載せ、誰でもアクセスして、すぐに江戸川区の区政において、今現在、何が起きているのか、把握しやすくするよう下記のとおり陳情いたします。

(裏面に続く)

記

- 1 定例会の議案掲載を江戸川区議会ホームページのトップ「お知らせ」で知らせる。
- 2 委員会の報告事項の資料を江戸川区議会ホームページに載せて、トップの「お知らせ」で知らせる。